

スピードアップ こそが 飛距離に 直結する正論。



※竹林隆光 たけばやしとかみつ、1949年-2013年。1973年成蹊大学法学部卒業後、ヨコオゴルフ入社。1981年に独立して(株)フォーティーンを設立。重心、慣性モーメントなどクラブの性能を数値化。アイアンの中空構造をカタチにした日本を代表するクラブデザイナー。1975年香港オープンベストアマ、1977年日本オープンローアマなどプレーヤーとしても輝かしい成績を残している。

「Gelong D(ゲロンディー)」は、「Get Longest Drive(最長飛距離を掴め!)」というメッセージを造語に込めたフォーティーンが誇る飛距離追求ブランドです。「Gelong D」が誕生して以来約20年超、私たちがこのブランドで展開してきた歴代のプロダクトで常にこだわり続けてきたのは“長尺ドライバー”です。なぜ私たちが長尺ドライバーにこだわり続けてきたか・・・それは飛距離に明らかな物理的優位性があるからに他なりません。

フォーティーン創設者・竹林隆光※は、かつてフィーリングだけで曖昧に評価されていたクラブパフォーマンスに、初めて物理を持ち込み性能を数値化したバイオニアであり、それがゆえに、クラブメーカーとして「物理的優位性を追求すること」に妥協しないことこそが、フォーティーンが展開するプロダクトの個性そのものを築いてきました。

そしてフォーティーンにはもう一つ今に受け継ぐ、プレーヤーファーストである強みがあります。竹林は一人のシリアスゴルファーとして、「進化したクラブ(物理的優位性)を練習でものにしなければならぬ」、つまりギアの進化がゴルファーの成長に直結していることを強く説いてきました。

その代表的なプロダクトこそが、フォーティーンの特徴・長尺ドライバー。飛距離性能のポテンシャルは認められながらも、いまだに“扱いにくさ”のレッテルを貼られている存在です。が、ドラコン選手たちが一撃必殺を狙うために長尺ドライバーを必須ギアとしている。裏を返せば、その強烈な物理的優位性を活かさない開発手段は私たちに存在しないのです。

Get Longest Drive
Fitting

1

物理的優位性の 最大発揮



180グラムという
会心の超軽量ヘッドが
これまでの常識を覆す。

長尺ドライバーの物理的優位性は有無を言わせぬスピードアップにあります。その恩恵を多くのゴルファーに導くために辿り着いた私たちフォーティーンの結果は「超軽量ヘッド」です。

昨今は、どちらかと言えば“重ヘッド”が主流とされる時代です。それらはエネルギー効率に優れるため、ミスヒット時のボール初速を確保できるメリットがありますが、重いがためスピードダウンに繋がってしまうこともあり、増してやフォーティーンが追求する長尺ドライバーのスピードアップの飛距離では、“重ヘッド”のエネルギーは逆に大きな荷物になってしまうのです。

ヘッドの「軽量化」は開発技術における進化の賜物です。そのメリットは長尺ドライバーの進化にとっても大きく意味があります。新「Gelong D」は180gという超軽量ヘッド(重ヘッドは200g)をニュートラルとしてパフォーマンスを追求。先端重量のストレスを感じないため長尺ドライバーとの相性も良く、誰もがスピードに振り抜ける超加速ドライバーとなりました。それは重ヘッドのエネルギー効率というメリットを遥かに上回る、スピードという飛距離に最も直結する要素をアップできるのです。

フォーティーンは3年の開発期間を費やし、最も加速という物理的優位性を機能化した新「Gelong D」として完成に至りました。これまでの長尺ドライバーでは実現できなかった“振りやすさ”をヘッドスピード3m/s超の加速とし、非現実的な飛距離アップを現実させる——超軽量ヘッドが切り札、「DX-001」という新次元のドライバーなのです。

全てはボール初速を
上げるために追求した
物理的優位性

1インチの長尺化でヘッドスピードは最大1.5m/s、飛距離にして約9ヤードのアップできることが長尺ドライバーが誇る物理的優位性であり、フォーティーンがそれにこだわり続ける最大の理由です。新作「DX-001」は、これまで長尺化のデメリットとされてきた“振りずらさ”を解消する180グラムという驚異の超軽量ヘッドにより、一般的なドライバーの振りやすさと同等の振り感を実現し、プレーヤーが自然とヘッドスピードをアップできる、つまりは従来にはなかった長尺ドライバーと最強相性を誇るのが超速ヘッド「DX-001」なのです。



Get Longest Drive
Fitting

2

軽さは重さを覆す

可変機能追加でも
超軽量ヘッド

飛びの3大要素である“ボール初速”“打ち出し角”“スピン量”のうち、“ボール初速”“打ち出し角”をカスタマイズできる3可変システムを初搭載。可変機能装置の重量ロスをクリアし、超軽量ヘッドにできたことがフォーティーンの技術、そして「DX-001」の妥協できない飛距離追求のこだわりです。



LT=7度±1度

HT=10.5度±1度

打ち出し角&スピンの
ベストを提供する

「DX-001」は長尺シャフトとのマッチングで適正な打ち出し角とスピン量をもたらす2つのヘッドをラインナップ。ハードヒッターはもちろん、スピン量が多めのプレーヤーは7度±1度の「LT」、打ち出し角をアップさせるなら10.5度±1度の「HT」と最長飛距離を提供するベストなロフトを選ぶことができます。



マットブラックにマイクロマトリックスを配合した堅牢かつ精悍なデザイン。

抜群につかまる
長尺専用スピードシャフト

47.75インチの長尺仕様でも振り遅れが極小となるように、しなり方、ねじれ方を外形から設計値を見直し、スピード&つかまりの最速レスポンスを実現しました。さらにTIP径もより性能向上に特化したφ8.5径を採用し、空気抵抗も低減。高弾性カーボンでトルクを効果的に抑えおり、最大パフォーマンスをアシストします。

Gelong D
DX-001

- 素材：TP2チタンフェース（可変肉厚フェース）、8-1-1軽量チタンボディ
- 番手：LT（7度）、HT（10.5度）（各ヘッド±1度 ロフト調整可能）
- シャフト：FT-40d（44g、1フレックス）、FT-50d（52g、1フレックス）
- 長さ：46.75、47.75インチ
*45.75インチ（カスタムシャフト対応）
- 価格：¥77,000（税込）
MADE IN JAPAN

SPEC

	ロフト角(°)		LT(7±1)		HT(10.5±1)	
	ライ角(°)		59.5		59.5	
オリジナル カーボンシャフト	クラブ長さ(インチ)		47.75	46.75	47.75	46.75
	クラブ重さ[g]		FT-40d 278 (C7)*	285 (C7.5)*	278 (C7)	285 (C7.5)
	バランス		FT-50d 286 (C7.5)	292 (C8)	286 (C7.5)	292 (C8)

*LT(7°)×FT-40dは受注対応となります。*SLEルール適合

クラブ長さ別
標準装備ウェイト



シャフト	FT-40d							
クラブ長さ	47.75	47.5	47.25	47	46.75	46.5	46.25	46
完成重量基準値[g] (スリーブ有)	179.5	180.5	182.5	184.5	186.5	189.5	191.5	193.5
ネジ重量[g]	2	3	5	7	9	12	14	16
スイングバランス	C7	C7.1	C7.3	C7.4	C7.5	C7.6	C7.8	C7.9

シャフト	FT-50d							
クラブ長さ	47.75	47.5	47.25	47	46.75	46.5	46.25	46
完成重量基準値[g] (スリーブ有)	179.5	180.5	182.5	184.5	186.5	189.5	191.5	193.5
ネジ重量[g]	2	3	5	7	9	12	14	16
スイングバランス	C7.5	C7.6	C7.8	C7.9	C8	C8.1	C8.3	C8.4

*掲載のスペックは設計値です。